

「投資信託及び投資法人に関する法律」が一部改正され、2014年12月1日以降に計算期間(または作成対象期間)の末日を迎えるファンドより運用報告書が「交付運用報告書」と「運用報告書(全体版)」に二段階化されることとなりました。「運用報告書(全体版)」の入手方法につきましては、本表紙の<閲覧方法>をご覧ください。

イーストスプリング・グローイング・アジア株式オープン

追加型投信／海外／株式

第15期(決算日:2014年12月22日)

作成対象期間(2014年6月21日～2014年12月22日)

第15期末(2014年12月22日)	
基準価額	10,738円
純資産総額	8,215百万円
(2014年6月21日～2014年12月22日)	
騰落率	17.3%
分配金	1,000円

(注)騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・グローイング・アジア株式オープン」は、2014年12月22日に第15期の決算を行いました。

当ファンドは、主として日本を除くアジア地域において相対的に高い経済成長が見込まれる国の株式を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。当期につきましてもこれに沿った運用を行ってまいりました。ここに、その運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<閲覧方法>

右記[お問い合わせ先]ホームページアドレスにアクセス⇒上部「運用状況」のタブを選択⇒「運用状況一覧」ページを表示⇒当ファンド記載の中にある「運用報告書(全体版)」を選択

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

[お問い合わせ先]

電話番号:03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

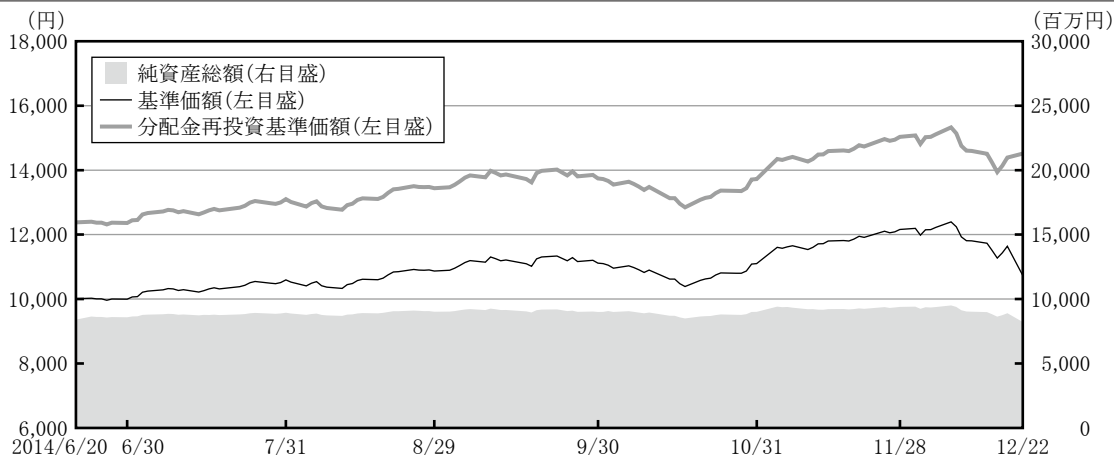
ホームページアドレス: <http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

運用経過

当期中の基準価額等の推移について(第15期:2014年6月21日から2014年12月22日まで)



第15期首	10,011円
第15期末	10,738円(既払分配金1,000円)
騰落率	17.3%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

アジア株式市場は2014年9月上旬までは中国の景気改善期待から堅調に推移していましたが、9月中旬以降は、米国の早期利上げ観測、中国の景気減速懸念などから軟調な推移となりました。しかし、10月末の日銀の大規模な量的緩和策により、為替市場でアジア通貨が対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2014/6/21 ～2014/12/22		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	80円	0.728%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,971円です。
(投信会社)	(36)	(0.329)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(42)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.022	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(1)	(0.009)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他)	(0)	(0.000)	信託管理事務にかかる手数料
合計	82	0.750	

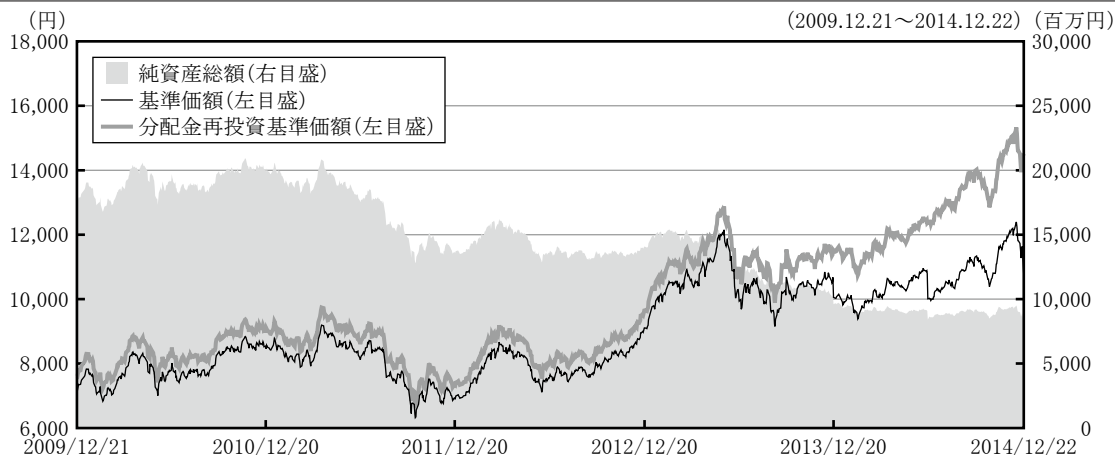
(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

* 当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

	2009/12/21 期首	2010/12/20 決算日	2011/12/20 決算日	2012/12/20 決算日	2013/12/20 決算日	2014/12/22 決算日
基準価額(分配落) (円)	7,198	8,543	6,912	9,106	10,056	10,738
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	800	1,800
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	18.7	△19.1	31.7	19.3	26.1
純資産総額 (百万円)	17,534	20,062	13,613	14,083	9,603	8,215

投資環境について

○海外株式市況

アジア株式市場は期初から2014年9月上旬まで、好調な米国経済、中国での景気持ち直しや政策期待を背景に上昇しました。しかし、9月中旬から10月中旬にかけては、米国の早期利上げや中国の景気減速への懸念、香港の民主化要求デモ、国際通貨基金(IMF)による世界経済見通しの下方修正などの悪材料を背景に、投資家のリスク許容度が低下し、一貫して下落傾向となりました。10月中旬から期末にかけては、日銀の量的金融緩和や中国の利下げを受けて株価は持ち直したものの、12月中旬には原油の大幅安を受けてリスク回避姿勢が強まる局面も見られました。

○為替市況

アジア通貨は円安が進んだため、すべての通貨が対円で上昇しました。

特にタイバーツは来年の民政移行に向け、滞りなく準備が進められていることへの安心感から堅調となりました。一方、マレーシアリングgitは世界的な原油価格の下落を背景に軟調となり、対円での上昇率は最も小幅となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

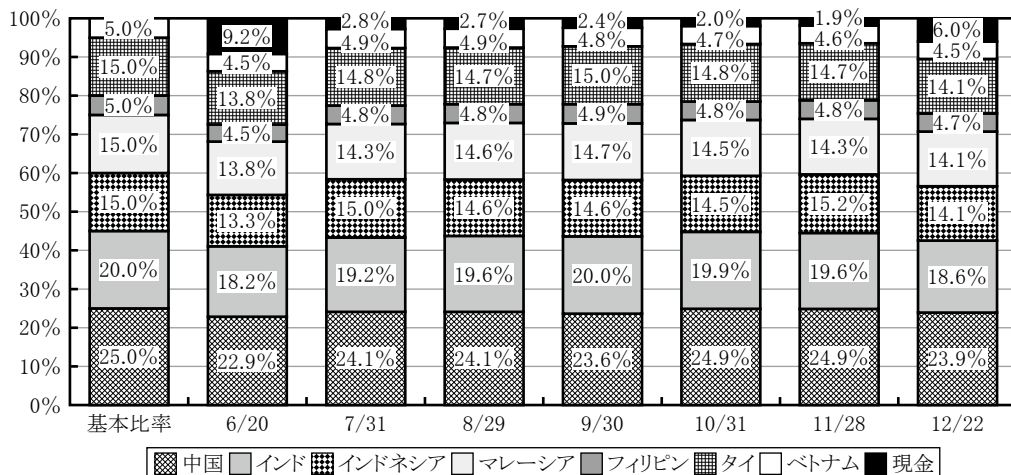
主として日本を除くアジア地域において相対的に高い経済成長が見込まれる国の株式を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行いました。

○投資先ファンド

高い経済成長が続くアジア地域で、今後も特に高い成長が期待できると考えられる国々を当ファンドの実質的な主要投資対象国(中国、インド、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、ベトナム)とし、ルクセンブルグ籍外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ」のサブファンド(米ドル建て)への投資を通じて投資を行いました。

国別の組入れ比率については基本配分比率を概ね維持した運用を行いました。当期は景気対策への期待から株価が上昇した中国の保有がプラス要因となった一方で、原油安の影響で株価が低迷したマレーシアの保有がマイナス要因となりました。

国別投資比率の推移



(注) 国別投資比率は、各サブファンドの組入れ比率を用いています。比率は、純資産総額を100%として計算しています。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、経費控除後の配当等収益・基準価額水準等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (1万口当たり、税引前)

項目	第15期	
	2014年6月21日 ～2014年12月22日	
当期分配金 (円)		1,000
(対基準価額比率) (%)		8.519
当期の収益 (円)		1,000
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		1,243

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

○当ファンド

主として日本を除くアジア地域において相対的に高い経済成長が見込まれる国の株式を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。国別の組入比率を概ね基本配分と同水準に維持し、各国の個別要因によって極端に割安・割高になったと判断する局面においては機動的に組入比率の変更を行っていく方針です。

○投資先ファンド

世界経済は一部に弱さを抱えながらも全体として回復基調にあります。米国など先進国がけん引する世界経済の景気回復が見込まれる中、アジア地域でも輸出産業を中心に業績改善への期待が高まっています。米国経済は今後も雇用や所得環境の改善に支えられ、回復基調が持続するものと期待されますが、金融緩和政策の出口戦略を受けた国際金融市場での影響が注目されます。また、デフレ傾向が強まる欧州や中国の景気回復動向、さらには資源価格の下落とそれを背景とした新興国経済の影響などにも注視していきます。

お知らせ

○運用報告書(全体版)の交付に代えて、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法による提供を可能とするため、信託約款に所要の変更を行いました。

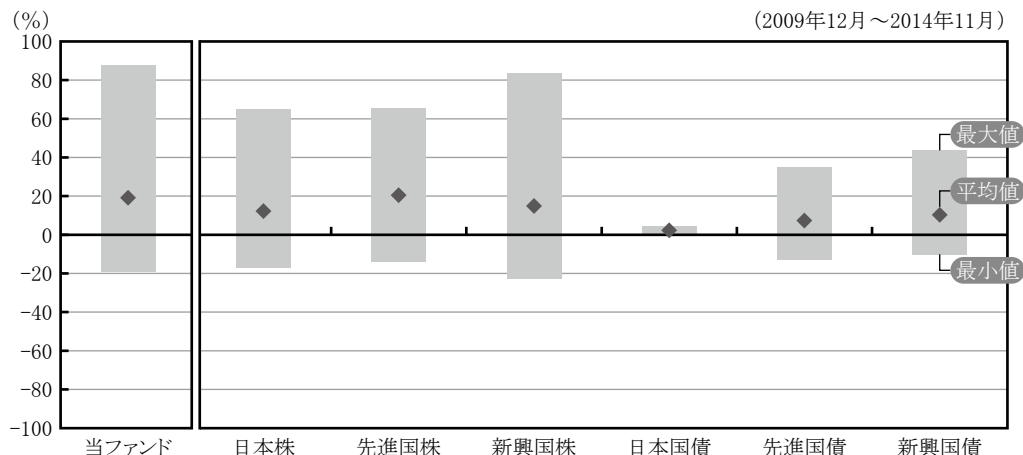
(変更日:2014年12月1日)

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限(2007年6月29日設定)
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア地域において相対的に高い経済成長が見込まれる国の株式に実質的に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を除くアジア地域において相対的に高い経済成長が見込まれる国の株式を主要投資対象とする以下の投資信託証券に投資を行います。 イーストスプリング・インベストメンツ - チャイナ・エクイティ・ファンド イーストスプリング・インベストメンツ - インディア・エクイティ・ファンド イーストスプリング・インベストメンツ - マレーシア・エクイティ・ファンド イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンド イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド イーストスプリング・インベストメンツ - フィリピン・エクイティ・ファンド イーストスプリング・インベストメンツ - ベトナム・エクイティ・ファンド 投資信託証券は、今後変更される場合があります。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時(毎年6月20日および12月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

(参考情報)

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(%)	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国国債	新興国国債
平均値	19.1	12.3	20.4	14.9	2.3	7.3	10.3
最大値	87.7	65.0	65.6	83.7	4.1	34.9	43.7
最小値	-18.9	-17.0	-13.7	-22.9	0.4	-12.7	-10.1

※当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように、2009年12月から2014年11月の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。
すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

<各資産クラスの指数>

日本株:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株:MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)

新興国株:MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)

日本国債:NOMURA-BPI国債

先進国国債:シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債:JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

(注)海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しています。「円換算ベース」は、米ドルベースの指数を当社が円換算したものです。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

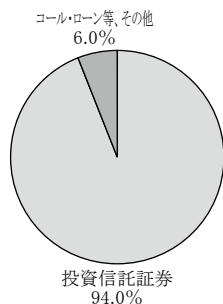
○組入ファンド等

(組入銘柄数: 7銘柄)

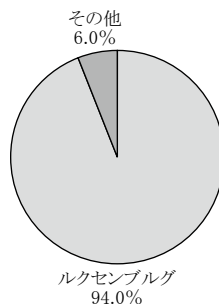
ファンド名	第15期末 2014年12月22日
イーストスプリング・インベストメンツ - チャイナ・エクイティ・ファンド	23.9%
イーストスプリング・インベストメンツ - インディア・エクイティ・ファンド	18.6%
イーストスプリング・インベストメンツ - マレーシア・エクイティ・ファンド	14.1%
イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンド	14.1%
イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド	14.1%
イーストスプリング・インベストメンツ - フィリピン・エクイティ・ファンド	4.7%
イーストスプリング・インベストメンツ - ベトナム・エクイティ・ファンド	4.5%

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

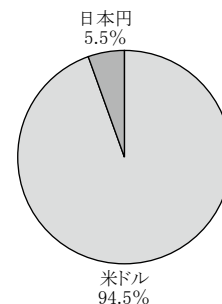
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

純資産等

項目	第15期末 2014年12月22日
純資産総額	8,215,995,217円
受益権総口数	7,651,460,782口
1万口当たり基準価額	10,738円

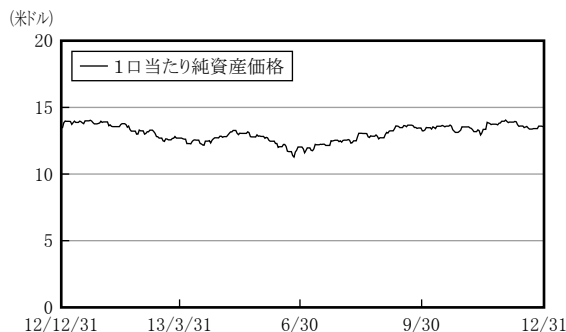
* 当期中において追加設定元本額は691,191,357円、一部解約元本額は1,433,120,248円です。

組入上位ファンドの概要

◆イーストスプリング・インベストメンツ - チャイナ・エクイティ・ファンド

(計算期間 2013年1月1日～2013年12月31日)

○基準価額(1口当たり純資産価格)の推移



○組入上位10銘柄

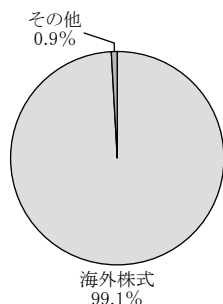
(組入銘柄数:33銘柄)

銘柄名	業種	国・地域	比率
IND & COMM BK OF CHINA	銀行	中国	9.4%
BANK OF CHINA LTD	銀行	中国	7.5%
CHINA MOBILE LTD	電気通信サービス	香港	6.7%
CNOOC LTD	エネルギー	香港	6.6%
CHINA PACIFIC INSURANCE GR	保険	中国	5.2%
TENCENT HOLDINGS LTD	ソフトウェア・サービス	ケイマン諸島	5.0%
CHINA CONSTRUCTION BANK	銀行	中国	4.5%
FRANSHION PROPERTIES	不動産	香港	4.5%
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL	エネルギー	中国	4.1%
WUMART STORES INC	食品・生活必需品小売	中国	3.2%

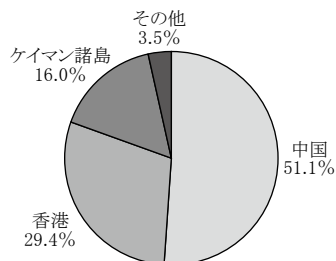
○1万口当たりの費用明細

イーストスプリング・インベストメンツ - チャイナ・エクイティ・ファンドのAnnual Report (監査済み)には、1万口当たりの費用の明細が開示がされていないため、記載できません。

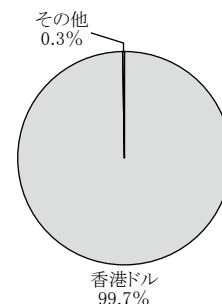
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額(1口当たり純資産価格)の推移は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別配分、通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

(注4) 組入上位10銘柄、国別配分の国・地域は発行者の登録国・地域に基づいており、当該株式が上場されている、あるいは発行者が業務の本拠を置く国・地域とは異なる場合があります。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

組入上位ファンドの概要

◆イーストスプリング・インベストメンツ - インディア・エクイティ・ファンド

(計算期間 2013年1月1日～2013年12月31日)

○基準価額(1口当たり純資産価格)の推移



○組入上位10銘柄

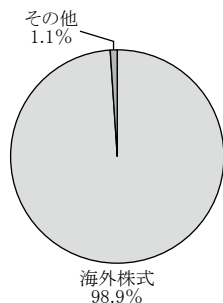
(組入銘柄数:40銘柄)

銘柄名	業種	国・地域	比率
INFOSYS LTD	ソフトウェア・サービス	インド	9.6%
RELIANCE INDUSTRIES LTD	エネルギー	インド	5.8%
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	ソフトウェア・サービス	インド	5.7%
HDFC BANK LIMITED	銀行	インド	5.7%
DR. REDDY'S LABORATORIES	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	インド	4.9%
ICICI BANK LTD	銀行	インド	4.8%
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	銀行	インド	3.8%
ITC LTD	食品・飲料・タバコ	インド	3.7%
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS	各種金融	インド	3.7%
LARSEN & TOUBRO LTD	資本財	インド	3.2%

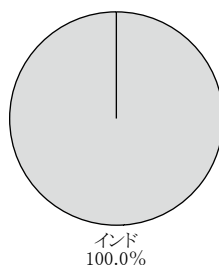
○1万口当たりの費用明細

イーストスプリング・インベストメンツ - インディア・エクイティ・ファンドのAnnual Report (監査済み) には、1万口当たりの費用の明細が開示がされていないため、記載できません。

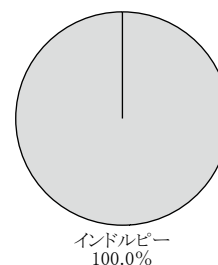
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額(1口当たり純資産価格)の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別配分、通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆イーストスプリング・インベストメンツ - マレーシア・エクイティ・ファンド

(計算期間 2013年1月1日～2013年12月31日)

○基準価額(1口当たり純資産価格)の推移



○組入上位10銘柄

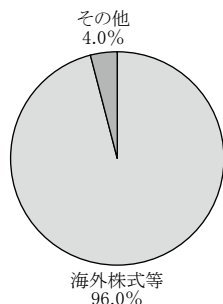
(組入銘柄数:41銘柄)

銘柄名	業種	国・地域	比率
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	銀行	マレーシア	8.4%
TENAGA NASIONAL BHD	公益事業	マレーシア	8.0%
MALAYAN BANKING BHD	銀行	マレーシア	7.9%
SIME DARBY BHD	資本財	マレーシア	5.7%
GENTING BHD	消費者サービス	マレーシア	5.0%
AXIATA GROUP BHD	電気通信サービス	マレーシア	4.8%
SAPURAKENCANA PETROLEUM BHD	エネルギー	マレーシア	4.8%
PETRONAS CHEMICALS GR BHD	素材	マレーシア	4.3%
GENTING MALAYSIA BHD	消費者サービス	マレーシア	4.2%
PUBLIC BANK BHD	銀行	マレーシア	3.9%

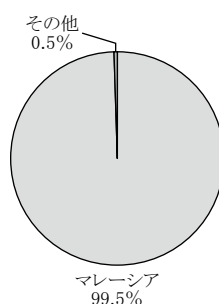
○1万口当たりの費用明細

イーストスプリング・インベストメンツ - マレーシア・エクイティ・ファンドのAnnual Report (監査済み)には、1万口当たりの費用の明細が開示がされていないため、記載できません。

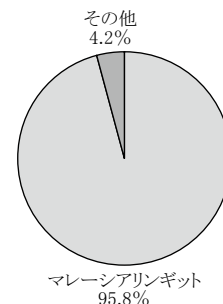
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額(1口当たり純資産価格)の推移は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別配分、通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンド

(計算期間 2013年1月1日～2013年12月31日)

○基準価額(1口当たり純資産価格)の推移



○組入上位10銘柄

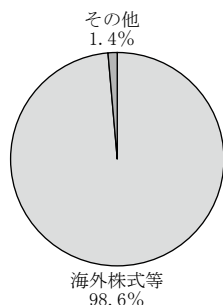
(組入銘柄数:50銘柄)

銘柄名	業種	国・地域	比率
PTT PCL/FOREIGN	エネルギー	タイ	10.1%
PTT EXPLORATION & PROD-FOR	エネルギー	タイ	9.7%
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN	銀行	タイ	6.4%
KASIKORN BANK PCL-FOREIGN	銀行	タイ	6.2%
ADVANCED INFO SERVICE-FOR	電気通信サービス	タイ	5.8%
SIAM CEMENT PCL-NVDR	素材	タイ	4.7%
PTT GLOBAL CHEMICAL PCL-FOR	素材	タイ	4.6%
CP ALL PCL-FOREIGN	食品・生活必需品小売り	タイ	4.3%
KRUNG THAI BANK PUB CO-FOREI	銀行	タイ	3.2%
CHAROEN POKPHAND FOOD-FORGN	食品・飲料・タバコ	タイ	3.0%

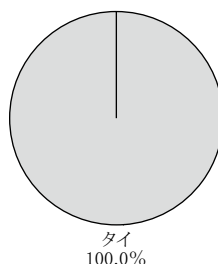
○1万口当たりの費用明細

イーストスプリング・インベストメンツ - タイランド・エクイティ・ファンドのAnnual Report (監査済み)には、1万口当たりの費用の明細が開示がされていないため、記載できません。

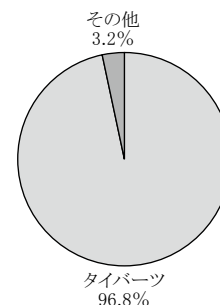
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額(1口当たり純資産価格)の推移は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別配分、通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンド

(計算期間 2013年1月1日～2013年12月31日)

○基準価額(1口当たり純資産価格)の推移



○組入上位10銘柄

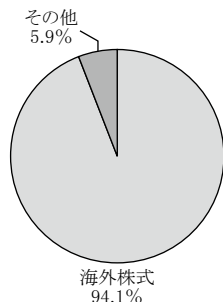
(組入銘柄数:59銘柄)

銘柄名	業種	国・地域	比率
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	自動車・自動車部品	インドネシア	7.7%
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	銀行	インドネシア	7.4%
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	銀行	インドネシア	6.7%
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	電気通信サービス	インドネシア	6.5%
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	銀行	インドネシア	5.3%
BANK NEGARA INDONESIA PERSER	銀行	インドネシア	3.8%
UNILEVER INDONESIA TBK PT	家庭用品・パーソナル用品	インドネシア	3.8%
PERUSAHAAN GAS NEGARA PERSER	公益事業	インドネシア	3.7%
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	素材	インドネシア	2.8%
GUDANG GARAM TBK PT	食品・飲料・タバコ	インドネシア	2.8%

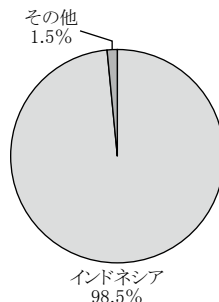
○1万口当たりの費用明細

イーストスプリング・インベストメンツ - インドネシア・エクイティ・ファンドのAnnual Report(監査済み)には、1万口当たりの費用の明細が開示がされていないため、記載できません。

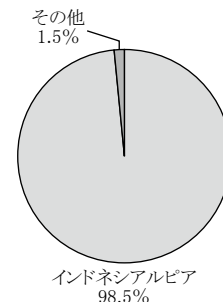
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額(1口当たり純資産価格)の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別配分、通貨別配分の比率は組入ファンドの純資産総額に対する割合、国別配分の比率は組入銘柄の総額に対する割合です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

* その他の組入ファンドについては、運用報告書(全体版)で詳細な情報をご覧いただけます。

指数に関して

○「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

- 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標又は標章に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有しています。
- MSCI指数(MSCIコクサイ・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックス)はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。
- シティ世界国債インデックスはCitigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスであり、著作権は、Citigroup Index LLCに帰属します。
- JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)はJ.P. Morgan Securities LLCが算出、公表しているインデックスであり、著作権、知的財産権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。